

「特区民泊」から政策構築を推進するー

民泊新法と自治体ルールを整備戦略

～民泊を活用した観光・地域振興政策の策定と推進の方策～

- 民泊ニーズと民泊形態のマッチングと適性活用、民泊ビジネスの可能性と課題
- 〔北海道〕民泊対応検討プロセスと「ふれあい民泊」・「まちなか民泊」の推進方策
- 〔大田区〕全国初の特区民泊一条例づくりと民泊施策推進の現状・課題と展開方針
- 〔北九州市〕「郊外型」特区民泊と地域振興プロジェクトの推進、今後の取り組み

【講師陣】

東 徹 奈良 華織 伊藤 弘之 濱邊 稔	氏／立教大学観光学部観光学科教授、観光研究所所長
	氏／北海道総合政策部政策局主幹
	氏／大田区健康政策部生活衛生課環境衛生担当係長 課長補佐
	氏／北九州市企画調整局地方創生推進室主査

日時・会場

2017年11月14日(火)

10:00～16:50

剛堂会館・会議室

(東京・千代田区)

時	講 義 内 容	
10:00 ～ 11:25	観光・地域振興から見た民泊の適正活用～課題と展望～ 1. 「観光立国」政策とシェアリングエコノミー～民泊問題の背景～ 2. 異なる民泊ニーズと民泊形態 3. 民泊の適正活用に向けたルールづくりの進展 4. 民泊ビジネスの可能性と課題	立教大学観光学部観光学科教授 東 徹 氏 【質疑応答】
<small>【東 徹(あずまとおる)氏プロフィール】 北海学園北見大学教授、日本大学商学部教授を経て、2010年より立教大学観光学部教授。現在、観光学科長、観光研究所所長、観光ADRセンター・センター長。総合観光学会常任理事。山梨県観光推進会議委員、釜石市観光振興ビジョン策定委員会委員長、釜石市復興まちづくりアドバイザー等のほか、豊島区民泊サービスのあり方検討会座長、世田谷区住宅宿泊事業検討委員会副委員長を務める。(財)地域活性化センター全国地域リーダー養成塾、市町村アカデミー等、各種講座でも講義を担当。専門分野は観光マーケティング。主に観光ビジネス、地域ブランド、観光と地域振興などの課題に取り組んでいる。</small>		
11:35 ～ 13:00	〔北海道〕地域が潤う民泊の推進 ～北海道における民泊のあり方検討～ 1. 民泊をめぐる状況とこれまでの取り組み 2. 地域における新たな民泊のあり方 3. 「ふれあい民泊」と「まちなか民泊」 4. 民泊法施行に向けた対応	北海道総合政策部政策局主幹 奈良 華織 氏 【質疑応答】
13:50 ～ 15:15	〔大田区〕全国初の「特区民泊」導入1年を迎えて～その成果と課題～ 1. 特区民泊開始の背景と現在の状況 2. 安全・安心な特区民泊の普及に向けた大田区の取り組み 3. 地元経済団体等との連携 4. 条例・規則・ガイドライン策定のポイント 5. 導入1年を迎えての課題	大田区健康政策部生活衛生課 環境衛生担当係長 課長補佐 伊藤 弘之 氏 【質疑応答】
15:25 ～ 16:50	〔北九州市〕地域の特色を活かした「郊外型」特区民泊 ～自然観光資源の活用と地域振興の成功モデルへ～ 1. 北九州市が取り組む特区民泊 2. 特区民泊開始までの経緯 3. 特区民泊×地域振興プロジェクト 4. 今後の取り組みについて	北九州市企画調整局 地方創生推進室主査 濱邊 稔 氏 【質疑応答】